

アメリカ高校交換留学



アメリカ交換留学とは、アメリカ国務省の監督の下運営されているプログラムで、アメリカの高校へ最長 1 学年間就学し、その留學生活を通じて文化交流、国際交流を目的とした高校留学プログラムです。
公立高校に通い、地元のホームステイに滞在します。
まさしくアメリカの高校生が行っている普段の生活を行うことができます。

アメリカ交換留学とは？

アメリカ交換留学プログラムは J1 ビザ（交流訪問者ビザ）にて、アメリカ公立高校へ就学し、ボランティアホームステイに滞在します。プログラムではアメリカのコミュニティに浸り、国際交流、文化交流を行い国際理解力を高めるプログラムです。その留學生活の中では、異文化、海外の生活スタイルから学ぶ「**国際理解力**」、授業での様々な意見や発言を行うことで得られる「**クリティカルシンキング**」、そして毎日の生活から自然と身に着く英語コミュニケーションやリーダーシップによる「**グローバル力**」と、今後の社会で必要とされるスキルを身に着けることができます。



交換留學生活

アメリカ交換留学は、国務省認定の非営教育法人がその運営を任されています。受け入れ先は、各生徒の英語力、プロフィール、環境を考慮し決められるため学校、ホームステイ、地域を選ぶことができません。学校は原則として公立高校、滞在はボランティアホームステイとなります。

留學先の高校は？	ホームステイは？
留學先の高校はアメリカ 公立高校 になります。 アメリカの公立高校は、その地域（学区）に住む高校生が通っています。日本でいうと公立中学校のシステムと似ています。 公立高校は、大規模校から小規模校まで様々です。また、一般的に私立学校に比べ、留學生が少ないため、よりアメリカな環境での留學生活を行うことができ、まさしくアメリカ人の生徒と同じ高校生活を送ることができます。	ホームステイは、 ボランティアで生徒の受入れ を行っています。 各ホームステイは受け入れ団体により、家庭訪問などのチェックが行われ、交換留学にふさわしい家庭が厳選されています。 各ホストファミリーの家庭環境、趣味、職業、人種、宗教、価値観は様々で、原則的にこれらを選ぶことはできません。 この多様性にあふれている環境こそが「アメリカ」です。この側面も含めての「留學」体験となります。

地域の選択について

アメリカ交換留学はそのプログラムのガイドラインにより、原則として留學する地域や学校の指定を行うことはできません。ですが、ISE では、長年の経験、そして広範囲にわたるネットワークにより、以下の地域のリクエストを行うことができます。

エリアリクエスト：アメリカ東地区、西地区、南地区、中央地区

州リクエスト①：カリフォルニア州指定

州リクエスト②：フロリダ州指定

州リクエスト③：その他、希望の州指定

- プレイメントは申込の時期、生徒のプロフィールなどにより行われるため、指定は 100% 約束されるものではありません。
- エリア指定と州指定を同時に行うことはできません。
- 指定には別途費用が必要になります。





交換留学の特徴

- アメリカ留学でも最も厳しいガイドラインに沿ったプログラム
- 公的プログラムでの留学となるため、一般の高校留学に比べて費用が安い
- 一般の公立高校に通い、現地の高校生と同じ学校生活による真のアメリカ体験
- ボランティアホームステイ滞在で体験する、そのままのアメリカの家庭生活
- 他のプログラムに比べて留学生、日本人が少ない環境での留学生活
- 文化交流を通じて日本の良さを海外で広め、より深い国際理解力の構築
- アメリカの高校の成績証発行（日本の高校へ単位認定が可能）



留学期間

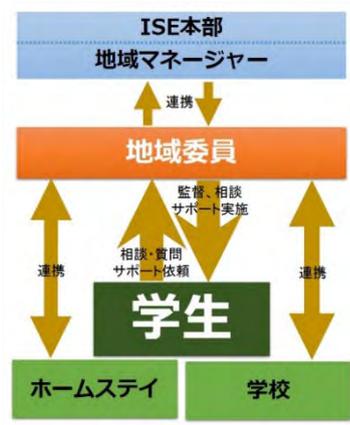
アメリカ交換留学の留学期間は1学年、もしくは1学期の期間のみとなります。（1学年以上の留学は行うことができません。）

	開始時期		終了時期	期間
1 学年留学	8 月または 9 月	▶	5 月または 6 月	約 10 か月間
学期留学	8 月または 9 月	▶	12 月または 1 月	約 5 か月間
	12 月または 1 月	▶	5 月または 6 月	約 5 か月間

サポート体制

アメリカ交換留学プログラムには、ホームステイ先、就学する学校の決定と共に、その地域の「地域委員」が選任され、地域委員がホストファミリー、学校、ISE 本部、エリアマネージャー協力し、各生徒のサポートを行います。各生徒は、学校やホームステイ生活などに関して疑問や不安があれば、いつでも気軽に地域委員へ相談をすることができます。また、生徒へは 24 時間つながる緊急ラインが提供されます。

日本からの連絡や相談は、ISE 本部を通して行うようになり、直接地域委員、ホームステイや学校への連絡を行うことは認められていません。全てのサポートは原則として、このサポート体制の下行われることとなります。国際教育交流ネットワーク機構は、ISE の日本窓口としてコミュニケーションの橋渡しを行います。



受け入れ団体

International Student Exchange (ISE)

アメリカ交換留学は国務省のガイドラインに従って認定された団体のみがプログラムの運営を行うことができます。一般社団法人国際教育交流ネットワーク機構で提供するアメリカ交換留学は、International Student Exchange (ISE)を現地受け入れ団体として、プログラムの紹介を行っています。

ISE は世界中の人々へ国際交流、異文化間の教育の機会を提供しお互いがより身近になることを目的として、1982 年に創立をされた非営利教育法人です。創立以来、世界 60 カ国から来た数多くの生徒へハイレベルな教育と国際交流の機会を提供してきました。ISE のアメリカ交換留学プログラムは、毎年世界 60 国より約 3000 名の留学生を受け入れています。



参加資格

- 英語力： ELTiS2.0 スコア 689 点程度以上【+オンラインインタビューが必要な時もあります。】
- 学校成績：過去 2 年間の成績（主要科目）が平均 3.0 程度以上
- 年齢：15 歳～18 歳の現役高校生
- 英語をはじめとして、学習意欲が高い方 | 自立した生活が送れる方 | 心身ともに健康な方
- 宗教や文化、人種などに偏見のない方